

平成20年4月30日

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

**戦略的創造研究推進事業 CREST に千住 覚准教授の**

**「iPS細胞由来の樹状細胞とマクロファージを用いた医療技術の開発」が採択！**

科学技術振興機構（JST）戦略的創造研究推進事業 CREST において、本学大学院医学薬学研究部の千住 覚 准教授が申請していた研究課題、「iPS細胞由来の樹状細胞とマクロファージを用いた医療技術の開発」が採択されました。全国で10機関、国立大学では、本学を含む5大学が採択されました。

**【研究課題の概要】**

本研究では、マウスおよびヒトのES細胞を用いたこれまでの研究成果に基づき、iPS細胞から医療応用が可能なミエロイド系免疫細胞（樹状細胞およびマクロファージ）を作製する技術を開発し、これを用いて新たな医療技術を開発することを目指しています。

具体的には、

- 1) 悪性腫瘍に対する免疫細胞療法
- 2) 自己免疫疾患に対する抗原特異的な免疫抑制療法
- 3) 移植医療におけるアロ抗原特異的な免疫抑制法
- 4) アルツハイマー病の治療法

という今日の医学・医療にとって重要な課題へアプローチします。

**【参考】**

戦略的創造研究推進事業 CREST : <http://www.jst.go.jp/kisoken/crest/intro/jigyou.html>

科学技術振興機構（JST）のサイト : <http://www.jst.go.jp/press.html>

JST プレス発表（4月25日）<http://www.jst.go.jp/pr/info/info511/index.html>

この件に関するお問い合わせ先  
 860-8556 熊本市本荘 1-1-1  
 熊本大学大学院医学薬学研究部免疫識別学分野  
 千住 覚 (Senju Satoru)  
 Tel: 096-373-5313  
 Fax: 096-373-5314